

海の事故情報（七管区） 【速報値】(11月8日～11月14日)

令和3年11月18日

船の事故	発生日	発生県	船舶種類	事故形態
	11月8日(月)	長崎県	プレジャーボート	乗揚
	11月9日(火)	福岡県	貨物船	単独衝突
	11月11日(木)	大分県	漁船	衝突
	11月11日(木)	大分県	漁船	衝突

人の事故	発生日	発生県	事故区分	事故内容
	11月10日(水)	長崎県	マリレ以外の海浜事故	海中転落
	11月12日(金)	福岡県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	11月14日(日)	長崎県	マリレ以外の海浜事故	海中転落

**磯釣中の事故に注意しましょう。**

【問合せ先】  
 第七管区海上保安本部交通部 安全対策課長 浦川  
 安全対策調整官 川部  
 Tel: 093-321-2931 (内線2640)

**【事故事例】**

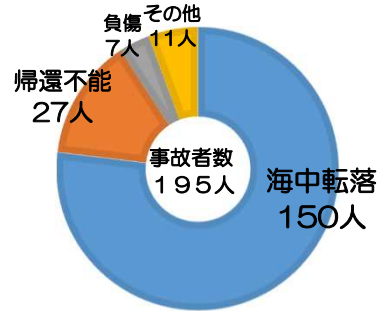
令和3年11月12日、事故者含む釣り人3人が磯場を釣場向け移動中、1人が高波にさらわれ海中転落する事故が発生しました。通報を受けた消防により、引き上げられましたが、死亡が確認されました。なお、救命胴衣は着用していませんでした。



※画像は事故事例と関係ありません。

過去5年間で釣り中の事故は、195人であり、そのうちの150人(約75%)は、海中転落によるものです。海中転落した者の内、110人が救命胴衣を着用しておらず、約半数の57人が死亡・行方不明となっています。また、27人(約15%)は帰る時期を逸してしまい磯場等に取り残され帰還不能となっています。

釣り中の事故者数 (H28年～R2年)



**磯釣の事故防止ポイント**

～装備は重要！～

もしもの時、命を守るライフジャケット着用しましょう。

また、釣り場の状況に合わせた滑り止め効果の高い靴等を履きましょう。

～冬場の時化に注意！～

事前に釣り場の天気を確認し、釣り中も波や風の状況を確認しましょう。

身の危険を感じたらすぐに釣りをやめましょう。

～油断したら落水！～

潮汐による足場の水没・孤立に注意しましょう。

また、磯場は、大変滑りやすいので、足場の状況に十分注意しましょう。

～一人だと落水したとき分からない！～

複数人で行動していれば万が一海に落ちても、助かる可能性が高くなります。

～もしもの時の連絡手段！～

防水タイプや防水パックに入れた携帯電話を携行し、海で事故に遭った、または、目撃した場合は速やかに海上保安庁緊急通報連絡先「118」番に救助要請をしましょう。